令和元年11月17日執行 長門市長選挙

選

拳人

\ 類

(発行者)

長門市選挙管理委員会

しっかり聴いてよりそい実行!

子育てなら、ながと

- 中学校卒業前生徒まで 医療費の無料化拡大
- 幼児教育・保育における **給食費の無料化**
- ■国民健康保険多子世帯の 子どもに係る 均等割保険料の減免
- ■ICT活用による 衛星授業やオンライン 授業の提供
- ■森·川·海を活かした 特色ある保育園の開設

働くなら、ながと

- 光ファイバー網構築による 情報関連産業誘致や テレワーク推進
- ■都市計画税の段階的撤廃
- 向津具半島の再生と棚田への スマート農業導入
- 新規漁業就職者に対する 船舶購入支援
- 林業の成長産業化による 雇用の創出

5つのお約古明日の長門市へつなぐため

住むなら、ながと

- 災害に強い安全・安心のまちづくり (万全の減災・被災者支援)
- 交通弱者ゼロに向けた 高齢者タクシー利用券の配布
- ■地域に応じた足の確保 (乗合タクシーナデマンド交通 +コミュニティバス)
- 将来の地域医療を担う医師を 自前で育てる**奨学金の創設**
- 空き家の有効活用による 移住促進

訪れるなら、ながと

- 各観光地の無料Wi-fi環境整備
- 温泉・食・海と融合した スポーツツーリズムの導入

心ある市民サービスなら、ながと

- 市民ファースト·「市民のお役に立てる所」の徹底
- 地域住民の要望に即対応できる体制の実現
- 3支所長に権限が委ねられた予算の倍増
- ●出張所に対する上記予算枠の新設



大西くらお自由民主党・公明党推薦

市民のいのちと生活をまもる

市長給与 20%削減!!

市民が主役の市民目線によるまちづくり

- ●市民第一の徹底。市民との対話を重視し、情報公開を徹底。
- ●税金の使い道を、箱物から教育・福祉・生活環境に配分。
- ●各支所による地域色のある行政運営を実施。>各支所の予算拡大(5百万円以上)・機能拡充・権限強化。
- ●若者・アクティブシニアの移住強化と、養成塾設立による地域リーダーの育成強化。

子育て・福祉・教育・生活環境の充実

- ●予約型乗合デマンドなどによる市内全域の地域公共交通の再構築と、 小型移動スーパーの導入など買物弱者対策の強化。
- ●いのちに直結する救命救急体制の強化。専門医の確保・ヘリポートの整備。
- ●災害に強い基盤・体制強化。避難所への備蓄品の確保。
- ●医療費助成制度(高校生まで)の拡充など子育て支援策の強化。
- ●小中学校の英語教育・プログラミング教育の充実と高校の魅力化・活性化。

地域経済の活性化

- | ●専門部署の設置による、民間資金導入(企業誘致等)の強化。
- ●観光地ブランドの確立と、歴史・文化の発信の強化。
- ●IOT農業の積極導入と、育てる漁業、林業の成長産業化。
- ●ふるさと納税等を活用した起業者・小規模事業者への支援強化。
- ●中心市街地のにぎわい再生、利便性向上。
- ●農林水産業における6次産業化と国内外の販売ルートの構築。
- ●センザキッチンを、より多くの市民と観光客から愛される施設へ変換。

プロフィール

市

民

- ■昭和 38 年生まれ 56 歳
- ■日置小・中学校、大津高校卒業
- ■専修大学経済学部卒業
- ■みずほ銀行勤務
- (最終:倉敷支店長)
- ■元長門市議会議員
- ■自由民主党日置支部長

江原たつや

この選挙公報をよく読んで自分の考えで一票を投じましょう

未来がかわる あなたの一票

無限大